

大きな地震（震度5弱以上）が起きたら、本荘小では次のように対応します。

児童が**学校**にいるときの対応

➡ 自動的に児童は**引き渡し**になります。

学校・児童

- ① 揺れが収まるまで安全を確保
- ② 児童は教師の指示で運動場に避難
- ※土砂災害が起きたら本荘公民館へ避難
- ※工場爆発が起きたら鷺羽高校へ避難
- ③ 引き渡し e こねっと発信（できない場合あり）
- ④ 児童の**引き渡し**
状況を見て、運動場や校舎内・体育館などになる。
※迎えが来ない場合は、学校で保護する。

児童が**家**にいるときの対応

➡ 自動的に児童は**自宅待機**になります。

学校

- ① （可能な時は）e こねっとで自宅待機メールを発信
- ② 情報収集と学校再開に向けて、関係諸機関との調整

家庭・児童

- ① e こねっと、TV、ラジオ等で状況把握
- ② 学校再開の連絡を待つ。
※学校から安否確認があります。

優先順位

- ① e こねっと ② 電話
- ③ 家庭訪問 ④ 避難所訪問

～大地震発生～

瓦が落ちる、家具が倒れる
立ってられないなど
大きなゆれの地震
（震度5弱以上）

児童が**登下校中**

の場合の対応

➡ 自動的に児童は**引き渡し**になります

児童

- ① 揺れが収まるまで、その場で安全確保
- ② 揺れが収まったら、
＜登校中＞登校班で学校か家の近い方、または安全な方へ避難
＜下校中＞下校パトロールや子ども110番の方に相談して学校か家の近い方、または安全な方に避難。近くに誰もいないときは自分で判断

学校

- ① 揺れが収まるまで安全を確保
- ② 在校児童を運動場に避難させ、在校児童、登下校中の児童の安否確認
- ③ 在校児童の引き渡しを実施

家庭の対応

- ① e こねっと、TV、ラジオ等で状況把握

もしメールが発信されなくても



登下校中なら

- ② 通学路の安全確認をしながら児童を迎えに行く。（交通渋滞を避けるため近くの方は、徒歩をお願いします）
児童と会えたら、自宅で待機等、身の安全を確保。※学校から、**安否確認があります**。
児童が学校まで来ていたら、迎えに行く

授業中なら

- ① 避難場所（学校等）へ迎えに行く
保護者が迎えに来るまで、児童は学校で保護しています。